

令和6年度 美浜区まちづくり活動報告

「校庭の木を活用した学校等でのICT教育支援」



特定非営利活動法人 リトカル

1 活動のきっかけ

小学校における課題

「GIGAスクール構想」で一人1台のICT端末が使えるようになったものの、国のアンケート調査では、「十分に活用できていない」「活用事例が不足」との声があった。

また、ICT教育の多くは教室内の作業が多く、屋外体験と組み合わせたICT教育事例は少ない。

地域の課題

美浜区は埋立地のため、森林や水田等が身近になく、自然環境・生物多様性が乏しい地域です。そのため、親や学校が子供に自然体験をさせたいと思っても「きっかけ」をつかめず、その結果、子供達は自然から離れた生活を過ごしている。

これらの課題解決の一つとして

ICTと樹名板を使ったネイチャーガイド



こんにちは！
ぼくはアキノレ
...



事業の目的

美浜区の小学校において、ICTと校庭の木を使った体験型自然学習環境を提供することで、小学校のICT活用拡大と、小学生に自然に触れ合う「きっかけ」を実現する。

2 活動内容①

美浜打瀬小学校

事業内容：

6年生の子供達に木に関するミニ講座を開催後、自分の木を調べてイメージしながら樹名板を作成し、ニス塗りも体験した。

完成後は、木の専門家によるミニ観察会をしながら樹名板を取り付けた。子供達は木や生き物について楽しくお互いに話をしていた。

○参加者 24名

○2025年1月27日【作成】

○2025年3月11日【取付】



木のミニ講座



木を調べながら樹名板作り



木を見ながら取付作業

2 活動内容②

海浜打瀬小学校

事業内容：

生き物委員会の子供達が、木の専門家と一緒に木の話聞きながら、ICT対応樹名板を取り付けました。

その中で、専門家の方から、校庭のイスノキにある虫こぶを使って、笛のように使うふき方を教えてもらおうと、子供達も先生も一緒になって、一生懸命チャレンジして楽しんでいました。

○参加者 20名

○2025年2月3日【取付】



木の専門家（森林インストラクター）のお話を聞きながら樹名板の取り付け



イスノキの虫こぶ（はなもく散歩より）

2 活動内容③

打瀬小学校

事業内容：

4年生120名の子供達が、校庭と隣接している緑地にICT対応樹名板の設置をしました。マップを見ながら取り付ける木を探し、取り付けた樹名板を学校のタブレットで読み取って木の音声解説とクイズにチャレンジして理解を深めました。最後に、自分が樹名板を付けた木の自慢をカードに書いてもらい発表会をしました。

○参加者 120名

○2024年12月10日【取付】



最初に説明



配った道具類

タブレットで木の説明を聞く



最後に木の自慢の発表会



後日学校の壁に掲示

2 活動内容④

学校で学習・体験できるマップ作成

事業内容：

設置した樹名板で学校の子供達が学習・体験できるためのマップを作成し配布しました。

○2025年3月（美浜打瀬小学校他に配布）

千葉県立美浜打瀬小学校 ネイチャー ガイド



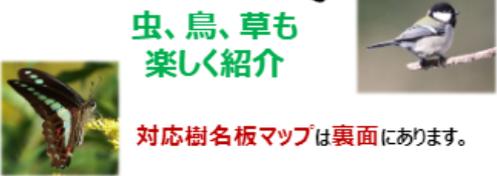
スマホで樹名板のQRコードを読むだけ！！
🔊 音声ガイドつき木の紹介

👍 クイズで木や生き物が楽しく学べる



👍 木の自己紹介がきける！

虫、鳥、草も楽しく紹介



対応樹名板マップは裏面にあります。

NPO法人リトカル

はなもく散歩の使い方

(1) 教室での使い方

- ① 「はなもく散歩」で検索
- ② ページをあける
- ③ 木のアイコンやマップのボタンを押して木の紹介や位置を確認しましょう。



木のマップが見られる



木の詳しい紹介が見られる！
木の自己紹介（音声ガイド）も聞ける！

※ふりがなをつけることもできます。



(2) 校庭での使い方

- ① 教室で美浜打瀬小学校のページをあける
- ② モードから「オフライン」を選択
- ③ 「教育施設」「美浜打瀬小学校」を選択
- ④ 散歩道をダウンロードを押す
- ⑤ 校庭ではなもく散歩を開ける
- ⑥ 木の名札のQRコードの下の5桁番号を入力して木の紹介を見る

はなもく散歩の使い方（動画）



3 まとめ

成果：

○打瀬地区3校の校庭にICT対応樹名板を設置したことで、身近な校庭で自然に関心をもつ「きっかけ」を提供できる環境が整備できた。

また、この活動通じて参加してくれた子供達は、楽しそうに樹名板作りや、樹名板の取り付けに取り組んでおり、終了後には木や生き物について話をしていたことから、関心を高められたと感じた。

さらに、小学校の先生方からも高評価を頂いており、今後の利用が期待された。

課題：

○設置した樹名板の積極的な活用までは至っていないことから、授業への展開を進めていくことが必要と感じている。



3 まとめ

今後の事業展開：

○小学校での自然にふれあう「きっかけ」作りとして活用検討

環境教育の授業（4年生）への適用等、I C T 対応樹名板を設置した学校での活用方法を学校側との信頼関係を構築しながら進めていきたい。

○美浜区内の小学校等への展開

美浜区内の他の小中学校等の教育施設や児童施設についてICT対応樹名板の設置を展開し、美浜区の多くの子供達が自然への関心を高めてもらうきっかけを提供したい。





ご覧頂きありがとうございました。

